

かいづかプラスチックごみゼロ宣言

近年、不用意にごみとして捨てられるプラスチックなどが、河川などを通じて海へ流れ込み、海洋環境や生物に深刻なダメージを与えている海洋プラスチック問題への対応が世界的な課題となっています。

2019年G20大阪サミット及び2025年大阪・関西万博が開催されることから、二色の浜をはじめ近木川や津田川など豊かな自然環境を有している貝塚市としては、プラスチックごみによる河川や海洋の汚染防止に率先して取り組んでいく必要があります。

このため、大阪府と大阪市が共同で宣言した「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」の趣旨に賛同し、市民や企業等との連携により海洋汚染実態の正しい理解を深めるとともに、河川及び海岸の環境美化運動の実施、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進、紙等のプラスチック代替品活用の促進など、プラスチックごみゼロに向けた取組みを行うことをここに宣言します。

令和元年6月6日

貝塚市長 藤原 龍男